



(左)いつも遊んでいる公園でごみ拾い

(右)もみじ台南保育園では、読み聞かせをしたり、一緒に遊んだりしました

(昨年のちょボラ隊の活動から)



いつも遊んでいる公園でごみ拾い。もみじ台南保育園では、読み聞かせをしたり、一緒に遊んだりしました。(昨年のちょボラ隊の活動から)

現在の隊員は二十三人。毎月最終火曜日に一時間程度、地域内の公園やバス停の清掃をしたり、車いすを贈ると、アルミ缶のリングブルを集めたりしています。

今年度初めての活動日になる四月二十七日に、十八人が参加して、これらの活動について話し合いました。ごみ拾いをする場所を増やす、保育園で読み聞かせなどをする、冬になつたら除雪を手伝うといった、積極的な意見があがりました。

「去年の保育園との交流で、園児たちに喜んでもらえたのがうれしかった」「まちの役に立ちたい」と子どもたちが参

もみじ台ふれあい児童会館を利用している子どもたちに、ボランティア活動を通して、優しい心を育ててもらおうと、「ちょボラ隊」は結成されました。「ちょボラ」とは、ちょこつとボランティアの略で、子どもたちができる範囲のボランティアをしようというものです。

現在の隊員は二十三人。毎月最終火曜日に一時間程度、地域内の公園やバス停の清掃をしたり、車いすを贈ると、アルミ缶のリングブルを集めたりしています。

今年度初めての活動日になる四月二十七日に、十八人が参加して、これらの活動について話し合いました。ごみ拾いをする場所を増やす、保育園で読み聞かせなどをする、冬になつたら除雪を手伝うといった、積極的な意見があがりました。

これからも、ボランティア活動を通じたたくさんの人たちとの出会いやさまざまな体験で、子どもたちの心に、まちへの愛着と思いやりがはぐくまれていくことでしょう。

どんな活動をしようかな、みんなで話し合いました

詳細
童会館 (897) 4760
もみじ台ふれあい児

自分たちのできる」とから始めよう くちょボラ隊(もみじ台ふれあい児童会館)く



「ボランティア体験2004」に参加してみませんか

厚別区社会福祉協議会では、ボランティア活動に関心のある方が、社会福祉施設などで実際に活動を体験する事業を行っています。社会福祉協議会にある「体験先一覧表」から、関心のある活動を選んで体験します。

昨年は、参加者83人のうち、学生（小学生以上）が9割以上を占めました。また、参加者の約半分が「今後も活動をしたい」と考えていることや「楽しかった」「大変なことがわかった」という感想がアンケートに寄せられました。

今年は8月に「ボランティア体験2004」を実施します。皆さんも参加してみませんか。



福祉のまち推進センターでは、歌とゲームでお年寄りと交流

- ▷期 間 8月1日(日)~31日(火)。
- ▷対 象 市内でのボランティア活動を希望する小学生以上の方。
- ▷費 用 ボランティア活動保険料（1人300円または500円）と実費（体験場所までの交通費など）。
- ▷内 容 市内の社会福祉施設、小規模作業所、ボランティア団体、グループ、地区福祉のまち推進センターなどでのボランティア活動。
- ▷お 願 い ①本人が必ず申し込むこと（本人以外の申し込みは受け付けません）②小学生は、保護者と一緒に参加すること③参加事前説明会が実施される場合は、出席すること④ボランティア活動保険に加入すること⑤アンケート調査に協力すること。
- ▷申込方法 7月5日(月)~10日(土)に厚別区社会福祉協議会へ直接。
- 【詳細】厚別区社会福祉協議会（厚別区民センター1階） ☎ 895-2483